

阿南工業高等専門学校学則

(昭和38年4月1日)

(学則第1号)

第1章 総則

(目的)

第1条 本校は、教育基本法の本質にのっとり、及び学校教育法に基づいて深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とする。

第2章 修業年限、在学期間、学年、学期、休業日及び授業終始の時刻

(修業年限及び在学期間)

第2条 修業年限は、5年とする。

2 在学期間は、10年を超えることができない。ただし、第1年次から第3年次までは通算して6年、第4年次及び第5年次においては通算して4年を超えて在学することができない。

(学年)

第3条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第4条 学年を分けて、次の2学期とする。

前学期 4月1日から9月30日まで

後学期 10月1日から翌年3月31日まで

(休業日)

第5条 休業日は、次の各号のとおりとする。ただし、特別の必要があるときは、校長はこれらの休業日を授業日に振り替えることがある。

(1) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

(2) 日曜日及び土曜日

(3) 開校記念日 4月20日

(4) 春季休業 4月1日から4月7日まで

(5) 夏季休業 7月21日から8月31日まで

(6) 冬季休業 12月25日から翌年1月7日まで

(7) 学年末休業 3月20日から3月31日まで

2 前項に規定する休業日のほか、臨時の休業日は、校長がそのつど定める。

(授業終始の時刻)

第6条 授業終始の時刻は、校長が別に定める。

第3章 学科、学級数、入学定員及び教職員組織

(学科、学級数、入学定員)

第7条 学科、学級数及び入学定員は、次のとおりとする。

学 科	1 学年 当り 学 級 数	入 学 定 員
機 械 工 学 科	1	40人
電 気 電 子 工 学 科	1	40人

制御情報工学科	1	40人
建設システム工学科	1	40人

2 前項の規定にかかわらず、校長が教育上有益と認めるときは、異なる学科の学生をもって学級を編成することがある。

(学科の教育目的)

第7条の2 学科における教育目的は、次のとおりとする。

- (1) 機械工学科は、機械の力学、加工、材料及び制御に関する機械工学の知識と技術を教授し、機械システムの設計と製造で必要とされる実践的な技術能力を育成することを目的とする。
- (2) 電気電子工学科は、電気エネルギーから電子情報通信に及ぶ電気電子工学の知識と技術を教授し、電気・電子回路の設計・製作・解析で必要とされる実践的な技術能力を育成することを目的とする。
- (3) 制御情報工学科は、コンピュータを利用して制御を行うための計測・制御・情報工学の知識と技術を教授し、制御システムの調査・分析・設計で必要とされる実践的な技術能力を育成することを目的とする。
- (4) 建設システム工学科は、環境や情報の分野を融合した建設工学の知識と技術を教授し、構造物の建設や環境保全で必要とされる実践的な技術能力を育成することを目的とする。

(教職員)

第8条 本校に、教員(校長、教授、准教授、講師、助教、助手)及び職員を置く。

2 教職員の職務は、学校教育法その他法令の定めるところによる。

第9条 本校に教務主事、学生主事及び寮務主事を置く。

2 教務主事は、校長の命を受け、教育計画の立案その他教務に関することを掌理する。

3 学生主事は、校長の命を受け、学生の厚生補導に関すること(寮務主事の所掌に属するものを除く。)を掌理する。

4 寮務主事は、校長の命を受け、寄宿舍(以下「学寮」という。)における学生の厚生補導に関することを掌理する。

(事務部)

第10条 本校に、庶務、会計及び学生の厚生補導に関する事務を処理するため事務部を置く。

(技術部)

第10条の2 本校に教育研究に係る技術支援業務を行うため技術部を置く。

(内部組織)

第11条 前4条に規定するもののほか、本校の内部組織は、別に定める。

第4章 教育課程等

(授業日数)

第12条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(授業科目等)

第13条 授業科目はその内容により、各学科に共通する一般科目及び学科ごとの専門科目に分ける。

2 各授業科目の単位数は、30単位時間の履修を1単位として計算するものとする。

3 前項の規定にかかわらず、本校が定める授業科目については、1単位の授業科目を45時間の学習を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学習等を考慮して、次の基準により単位数を計算することができる。

(1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本校が定める時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で本校が定める時間の授業をもって1単位とする。

4 前項の規定により計算することのできる授業科目の単位数の合計数は、60単位を超えないものとする。

5 前3項の規定にかかわらず、卒業研究の授業科目については、この学修の成果を評価して単位の修得を認定することが適切と認められる場合には、これに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

6 学年ごとの授業科目及びその単位数は、別表第1から別表第5の定めるところによる。

7 前各項に定める授業科目のほか、特別活動を行う。特別活動の単位時間数は、別表第6のとおりとする。

(他の高等専門学校における授業科目の履修)

第13条の2 校長は、教育上有益と認められるときは、学生が他の高等専門学校において履修した授業科目について修得した単位を、30単位を超えない範囲で本校における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項に関し必要な事項は、別に定める。

(高等専門学校以外の教育施設等における学修等)

第13条の3 校長は、教育上有益と認められるときは、学生が行う大学における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本校における授業科目の履修とみなし、単位の修得を認定することができる。

2 前項により認定することができる単位数は、前条により本校において修得したものとみなす単位数と合わせて30単位を超えないものとする。

3 第1項の規定は、学生が、外国の大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修する場合について準用する。この場合において認定することができる単位数は、第26条の2第2項により本校において修得したものとみなす単位数と合わせて30単位を超えないものとする。

4 前3項に関し必要な事項は、別に定める。

(履修)

第14条 履修、履修方法及び成績評価については、別に定める。

(修了、卒業の認定)

第15条 各学年の課程の修了又は卒業の認定は、校長が行う。

第5章 入学、転科、休学、復学、出席停止、退学、転学、留学及び卒業
(入学資格)

第16条 入学することができる者は、次の各号の一に該当するものとする。

- (1) 中学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- (2) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣が指定した者
- (5) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号。）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (6) その他相当年令に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(入学者の選抜及び入学の許可)

第17条 校長は、入学志望者について、学力検査の成績、出身学校の長から送付された調査書その他必要な書類等を資料として入学者の選抜を行う。

- 2 校長は、前項に規定する入学者の選抜方法によるほか、入学定員の一部について出身学校の長の推薦に基づき、学力検査を免除し、出身学校の長から送付された調査書その他必要な書類等を資料として、入学者の選抜を行うことができる。
- 3 校長は、前2項の選抜の結果に基づき、第39条に規定する入学料を納付した者に対して入学を許可する。ただし、入学料免除又は徴収猶予の申請書を受理された者にあつては、この限りでない。

(編入学)

第18条 第1学年の途中又は第2学年以上に入学を希望する者があるときは、校長は、その者が相当年令に達し、当該学年に在学する者と同等以上の学力があると認められ、かつ、定員に欠員がある場合に限り、前条の規定（第2項の規定を除く。）に準じて、相当学年に入学を許可することができる。

(誓約書等の提出)

第19条 入学を許可された者は、所定の期日までに在学中の保証人と連署した誓約書及び校長が定めた書類を提出しなければならない。ただし、外国人留学生は、誓約書の提出を要しない。

- 2 前項の手続を完了しない者があるときは、校長は、その入学を取り消すことがある。

(転科)

第20条 転科を希望する者があるときは、校長は、学年の始めにおいて選考の上、第3学年までに限り転科を許可することができる。

(休学)

第21条 学生は、疾病その他やむを得ない事由により、3ヶ月以上継続して修学することができないときは、校長の許可を受けて、休学することができる。

(休学の期間)

第22条 休学の期間は、2年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として休学期間の延長を認めることができる。

2 休学期間は、通算して4年を超えることができない。

3 休学の期間は、修業年限及び在学期間に算入しない。

(復学)

第23条 休学した者は、休学の理由がなくなったときには、校長の許可を受けて、復学することができる。

(出席停止)

第24条 学生に伝染病その他疾病があるときは、校長は、出席停止を命ずることがある。

(退学、再入学)

第25条 学生は、疾病その他やむを得ない理由により、退学しようとするときは、校長の許可を受けて、退学することができる。

2 前項の規定により退学した者で、再入学を希望する者があるときは、校長は、選考の上、相当学年に入学を許可することがある。

(転学)

第26条 他の学校に入学、転学又は編入学しようとする者は、校長の許可を受けなければならない。

(留学)

第26条の2 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が外国の高等学校又は大学に留学することを許可することができる。

2 校長は、前項の規定により留学することを許可された学生が行う外国の高等学校又は大学における学修を、本校における授業科目の履修とみなし、30単位を超えない範囲で単位の修得を認定することができる。

3 校長は、前項の規定により単位の修得を認定された学生について、第3条に規定する学年の途中においても、各学年の課程の修了又は卒業を認めることができる。

4 前3項に関し必要な事項は、別に定める。

(卒業)

第27条 各学年の全課程を修了した者には、校長は、所定の卒業証書を授与する。

(称号)

第27条の2 本校を卒業した者は、準学士(工学)と称することができる。

第6章 専攻科

(設置)

第28条 本校に、専攻科を置く。

(目的)

第29条 専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、更に高度な専門的知識と技術を教授研究し、創造力豊かな技術能力を育成することを目的とする。

(専攻及び入学定員)

第30条 専攻科の専攻及び入学定員は、次のとおりとする。

専攻	入学定員
構造設計工学専攻	8人
電気・制御システム工学専攻	8人

(入学資格)

第31条 専攻科に入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第 132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(入学者の選抜及び入学の許可)

第32条 校長は、入学志願者に対して、別に定めるところにより選抜の上、入学を許可する。

(修業年限及び在学期間)

第33条 専攻科の修業年限は、2年とする。ただし、4年を超えて在学することはできない。

(休学の期間)

第34条 専攻科学生の休学期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として休学期間の延長を認めることができる。

- 2 休学の期間は、通算して2年を超えることができない。
- 3 休学の期間は、前条に定める修業年限及び在学期間に算入しない。

(教育課程)

第35条 専攻科の授業科目及び単位数等は、別表第7から別表第9のとおりとする。

- 2 履修方法については、別に定めるところによる。

(修了)

第36条 学生は、専攻科に2年以上在学し、別に定める修了要件を満たし、62単位以上を修得するものとする。

- 2 校長は、前項の要件を修得した者に対し修了を認定し、修了証書を授与する。

(準用規定)

第37条 専攻科学生については、第3条から第6条まで、第12条、第13条の3、第14条、第21条、第23条から第25条まで、第26条の2第1項及び第2項、第39条から第41条まで、第43条から第46条まで並びに第48条から第50条までの規定を準用する。この場合において、第5条第1項第5号中「7月21日から8月31日まで」とあるのは「8月15日から9月30日まで」、第13条の3第2項及び第3項中「30単位」とあるのは「16単位」と、

第26条の2第1項及び第2項中「外国の高等学校又は大学」とあるのは「外国の大学」と、同条第2項中「30単位」とあるのは「16単位」と、第50条第2号中「第22条」とあるのは「第34条」と読み替えるものとする。

(その他)

第38条 本章に定めるもののほか、専攻科に関し必要な事項は、別に定める。

第7章 検定料、入学料、授業料及び寄宿料の額

(検定料、入学料、授業料及び寄宿料の額)

第39条 検定料、入学料、授業料及び寄宿料の額は、独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他の費用に関する規則（平成16年4月1日独立行政法人国立高等専門学校機構規則第35号）に定めるところによる。

(検定料)

第40条 入学を志望する者は、願書提出と同時に検定料を納付しなければならない。

(入学料)

第40条の2 入学料は、所定の期日までに納付するものとする。

(授業料)

第41条 学生は、授業料を次の2期に区分して納付するものとし、それぞれの期において納付する額は、年額の2分の1に相当する額とする。

(1) 前期 4月1日から9月30日まで

(2) 後期 10月1日から翌年3月31日まで

2 前項の授業料は、前期にあつては4月に、後期にあつては10月に納付しなければならない。

3 前2項の規定にかかわらず、学生は、前期に係る授業料を納付するときに、当該年度の後期に係る授業料を併せて納付することができる。

4 第1項及び第2項の規定にかかわらず、入学を許可された者は、入学年度の前期又は前期及び後期に係る授業料を入学を許可されたときに、納付することができる。

(編入学生の授業料)

第42条 学年の中途において入学した者が、前期又は後期において納付する授業料の額は、授業料の年額の12分の1に相当する額に入学の日の属する月から次の時期前までの月数を乗じて得た額とし、入学の日の属する月に納付するものとする。

(退学者の授業料)

第43条 学年の途中で退学する者は、退学する日の属する時期が前期であるときは、授業料の年額の2分の1に相当する額の授業料を、退学する日の属する時期が後期であるときは、授業料の年額に相当する額の授業料をそれぞれ納付するものとする。

(寄宿料)

第44条 学寮に入寮している学生は、入寮した日の属する月から退寮する日の属する月までの間、寄宿料を納付するものとする。

(授業料等の還付)

第45条 既納の検定料、入学料、授業料及び寄宿料は、還付しない。

2 前項の規定にかかわらず第41条第3項及び第4項の規定により前期分授業料納付の際、後期分授業料を併せて納付した者が、当該年度の後期分授業料納付時期前に休学又は退

学した場合には、後期分の授業料に相当する額を還付する。

3 第1項の規定にかかわらず第41条第4項の規定により授業料を納付した者が、3月31日までに入学を辞退した場合には、申し出により当該授業料に相当する額を還付する。

(入学料、授業料及び寄宿料の免除等)

第46条 入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡し、又は風水害等の災害を受けた場合その他やむを得ない事由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の全部若しくは一部を免除し、又はその徴収を猶予することがある。

2 経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合又は休学、死亡その他やむを得ない事由があると認められる場合には、授業料の全部若しくは一部を免除し、又はその徴収を猶予することがある。

3 風水害等の災害を受けたことにより、寄宿料の納付が困難であると認められる場合には、寄宿料の全部を免除することがある。

4 前3項に関し必要な事項は、別に定める。

第8章 学生準則、賞罰及び除籍

(学生準則)

第47条 学生は、この学則に定めるもののほか、別に定める学生準則を遵守しなければならない。

(表彰)

第48条 学生として表彰するに値する行為があるときには、表彰することがある。

2 表彰に関し必要な事項は、別に定める。

(懲戒)

第49条 教育上必要があるときには、学生に退学、停学、訓告その他の懲戒を加えることがある。ただし、退学は次の各号の一に該当するものについて行うものとする。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当な理由がなくて出席が常でない者
- (4) 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

(除籍)

第50条 次の各号の一に該当する者は、校長がこれを除籍する。

- (1) 死亡した者又は長期にわたり行方不明の者
- (2) 第22条に規定する休学期間を超えてなお就学できない者
- (3) 授業料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
- (4) 第46条第1項に規定する入学料免除又は徴収猶予の申請書を受理され、免除若しくは徴収猶予を不許可とされた者又は半額免除若しくは徴収猶予を許可された者で、所定の期日までに入学料を納付しないもの

第9章 学寮

(設置)

第51条 本校に学寮を設ける。

2 第1学年及び第2学年の学生は、全員入寮しなければならない。ただし、校長が特に

認められた場合については、この限りでない。

3 学寮の運営その他必要な事項は、別に定める。

第10章 研究生、聴講生、特別聴講学生及び科目等履修生

(研究生)

第52条 本校において特定の専門事項について研究を志願する者があるときは、教育研究に支障のない限り、校長は、選考の上、研究生として入学を許可することができる。

2 研究生に関し必要な事項は、別に定める。

(聴講生)

第53条 本校の授業科目のうち特定の科目について聴講を志願する者があるときは、教育研究に支障のない限り、校長は、選考の上、聴講生として入学を許可することができる。

2 聴講生に関し必要な事項は、別に定める。

(特別聴講学生)

第53条の2 大学（短期大学、高等専門学校及び外国の大学を含む。）間単位互換協定等に基づき、本校の授業科目のうち1科目又は複数科目の履修を志願する者があるときは、教育研究に支障のない限り、校長は、選考の上、特別聴講学生として入学を許可することができる。

2 特別聴講学生に関し必要な事項は、別に定める。

(科目等履修生)

第54条 本校の授業科目のうち1科目又は複数科目の履修を志願する者があるときは、教育研究に支障がない限り、校長は、選考の上、科目等履修生として入学を許可することができる。

2 科目等履修生が履修した授業科目は、本校の定めるところにより、単位の修得を認定することができる。

3 科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。

第11章 外国人留学生

(外国人留学生)

第55条 外国人で、留学を志願する者があるときは、選考の上、校長は、外国人留学生として入学又は受入を許可するものとする。

2 外国人留学生に関し必要な事項は、別に定める。

(外国人留学生の定員)

第56条 外国人留学生は、定員外とすることができる。

第12章 公開講座

(公開講座)

第57条 本校に公開講座を開設することができる。

2 公開講座に関し必要な事項は、別に定める。

第13章 「創造技術システム工学」教育プログラム

(設置)

第58条 本校は、本科4年次から専攻科2年次までの4年間にわたる「創造技術システム工学」教育プログラム（以下「教育プログラム」という。）を置く。

(入学)

第59条 教育プログラムへの入学は、本科4年次への進級又は高等学校から本科4年次への編入学をもって行う。

2 教育プログラムの履修生は、プログラム履修者名簿に登録する。

(編入)

第60条 教育プログラムへの編入は、他の高等教育機関から専攻科への入学をもって行う。

(履修等)

第61条 教育プログラムの履修及び学業成績の評価については、別に定める。

(教育プログラムの修了)

第62条 教育プログラムの履修生は、第36条に定めるもののほか、学士(工学)の学位を取得するものとする。

2 校長は、前項の修了要件を満たしたものに対し修了を認定し、教育プログラム修了証書を授与する。

附 則

この学則は、昭和38年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和40年4月1日から施行する。

附 則

1 この学則は、昭和41年4月1日から施行する。

2 昭和41年の入学、転学、編入学又は再入学に係る検定料の額は、第28条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、昭和43年10月25日から施行し、昭和43年4月1日から適用する。

附 則

この学則は、昭和44年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和46年12月23日から施行する。

附 則

1 この学則は、昭和47年4月1日から施行する。

2 昭和47年4月1日現に在学する者に係る授業料の額は、第30条第1項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 昭和47年4月1日以降に転学、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、第28条の規定にかかわらず、当該者の属する学年の在学者に係る額と同額とする。

4 昭和47年度において入学した者から徴収する同年度に係る授業料の額は、第30条第1項の規定にかかわらず、前期分4,800円及び後期分9,600円を合わせた額とし、当該前期又は後期の額を前期又は後期において徴収するものとする。

5 前項の規定が適用される者について、第31条の規定を適用する場合においては、昭和47年度に限り同条中「授業料の年額の12分の1」を「当該前期又は後期において徴収する授業料の額の6分の1」とする。

- 6 第4項の規定が適用される者については、第32条の規定を適用する場合においては、昭和47年度に限り同条中「授業料の年額の2分の1に相当する額」を「前期において徴収する授業料の額」とし、同条中「授業料の年額に相当する額」を第4項に規定する「前期4,800円及び後期9,600円を合わせた額」とする。
- 7 昭和47年度において入学を許可される者に係る授業料の額は、第29条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 8 昭和47年度の入学、転学、編入学又は再入学に係る検定料の額は、第28条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、昭和51年4月1日から施行する。
- 2 昭和51年3月31日現に在学する者に係る授業料の額は、この規則による改正後の学則（以下「改正後の学則」という。）第30条第1項の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 昭和51年度において入学した者に係る同年度に納付すべき授業料の額は、改正後の学則第30条第1項の規定にかかわらず、前期にあつては9,600円、後期にあつては21,600円とする。
- 4 昭和51年度に入学し、かつ、同年度の中途において退学する者に係る第32条の規定の適用については、同条中「授業料の年額の2分の1に相当する額」とあるのは「9,600円」と、「授業料の年額に相当する額」とあるのは「31,200円」とする。

附 則

- 1 この学則は、昭和52年4月1日から施行する。
- 2 昭和52年3月31日に在学する者に係る第13条第2項、第3項、第14条及び第15条の規定は、従前の例による。

附 則

この学則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和55年7月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、昭和57年4月1日から施行する。
- 2 昭和53年3月31日に在学する者に係る教育課程については、従前の例による。

附 則

この学則は、昭和58年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和61年10月9日から施行し、昭和61年4月1日から適用する。

附 則

この学則は、昭和61年12月1日から施行し、昭和61年4月1日から適用する。

附 則

この学則は、昭和62年3月6日から施行し、昭和61年9月1日から適用する。

附 則

この学則は、昭和63年4月6日から施行し、昭和63年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成元年4月3日から施行し、平成元年4月1日から適用する。
- 2 平成元年3月31日において現存する機械工学科の2学級については、第7条の規定にかかわらず昭和63年度以前に当該学科に入学した者が、その学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則

この学則は、平成元年9月6日から施行する。

附 則

この学則は、平成3年2月13日から施行する。

附 則

この学則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成3年4月3日から施行し、改正後の第13条第2項、同条第3項、第34条第2項及び同条第3項の規定は、平成3年4月1日から適用する。
- 2 昭和60年度までに電気工学科若しくは土木工学科に入学した者若しくは昭和63年度までに機械工学科に入学した者又は昭和63年度までに電気工学科4年若しくは土木工学科4年に編入学した者若しくは平成3年度までに機械工学科4年に編入学した者に係る学年ごとの授業科目及びその単位数並びに特別教育活動の単位時間数については、改正後の第13条第2項及び同条第3項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、平成4年4月1日から施行する。
- 2 改正後の学則第27条の2の規定は、この学則の施行の日（以下「施行日」という。）前に本校を卒業した者についても適用があるものとする。
- 3 施行日の前日に在学する者及び平成6年度までに編入学する者に係る施行日以降の学年ごとの授業科目及びその単位数は、改正後の学則第13条第2項（ただし書きの部分に限る。）から第4項までの規定にかかわらず、これらの者の在学する間、「阿南工業高等専門学校学則第13条の適用に関する暫定措置規則（平成4年3月6日規則第7号）」の定めるところによる。

附 則

- 1 この学則は、平成5年4月7日から施行し、平成5年4月1日から適用する。
- 2 土木工学科は、改正後の第7条の規定にかかわらず平成5年3月31日に当該学科に在学する者及び平成7年度までに編入学した者が当該学科に在学しなくなる日までの間、

存続するものとする。

- 3 平成5年3月31日に在学する者及び平成7年度までに編入学した者に係る学年ごとの授業科目及びその単位数は、改正後の規定にかかわらず、なお、従前の例による。

附 則

この学則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成8年4月24日から施行し、平成8年4月1日から適用する。
- 2 平成8年3月31日に在学する者に係る第13条第3項の規定は、従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、平成10年6月2日から施行し、平成10年4月1日から適用する。
- 2 平成10年3月31日に在学する者に係る第35条関係の規定は従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、平成11年4月1日から施行する。
- 2 平成11年3月31日に在学する者に係る第13条第3項の規定は、従前の例による。

附 則

この学則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成13年1月6日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成13年4月1日から施行する。
- 2 平成13年3月31日に在学する者に係る第13条第3項の規定は、従前の例による。

附 則

この学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成14年4月24日から施行する。
- 2 電気工学科は、改正後の第7条及び別表第3の規定にかかわらず、平成14年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則

- 1 この学則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、第46条第1項及び第50条第4号の改正規定は、平成15年3月10日から施行する。
- 2 平成15年3月31日に在学する者並びに平成15年度及び平成16年度に編入学する者に係る学年ごとの授業科目及びその単位数は、改正後の別表第1から別表第5まで及び別表7から別表第9までの規定にかかわらず、別に定めるところによる。
- 3 平成15年3月31日に在学する者のうち、平成10年度以前に本科に入学した者及び平成13年度以前に専攻科に入学した者については、前項中「別に定めるところによる。」とあるのは、「なお従前の例による」と読み替えるものとする。

附 則

この学則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成17年4月28日から施行し、平成17年4月1日から適用する。

附 則

この学則は、平成17年10月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成18年9月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成19年5月21日から施行し、平成19年4月1日から適用する。

附 則

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成20年4月2日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この学則は、平成20年7月9日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この学則は、平成20年11月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成23年4月1日から施行する。

一 般 教 科 教 育 課 程

(平成18年度、平成19年度の入学生に適用)

必修 選択 の別	授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必 修 科 目	基 礎 数 学 1	4	4					
	数 学 A	2	2					
	基 礎 数 学 2	4		4				
	数 学 B	2		2				
	微 分 積 分	4			4			
	数 学 C	1			1			
	微 分 方 程 式	1			1			
	英 語	8	2	3	3			
	英 語 総 合	2				* 2		
	必 修 科 目 合 計 単 位 数	28	8	9	9	2		
選 択 科 目	日 本 語 総 合	6	2	2	2			
	倫 理	2	2					
	地 理	2		2				
	世 界 史	2		2				
	日 本 史	2			2			
	政 治 社 会	2			2			
	物 理	3	1	2				
	物 理 実 験 ・ 演 習	1		1				
	化 学 1	2		2				
	化 学 2	1			1			
	保 健	1	1					
	体 育	9	2	3	2	1	1	
	美 術 ・ デ ザ イン	2	2					
	科 学 英 語	2	2					
	英 語 総 合	2					* 2	
	英 会 話 英 作 文	6	2	2	2			
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (1)	1				1		
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (2)	1				1		
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (3)	1					1	
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (4)	1					1	
	日 本 語 の 表 現	2					* 2	
	経 済 学	2					* 2	
	哲 学	2				2		
	法 学	2				2		
	化 学 3	2				* 2		
	バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー	2					* 2	
	ヒ ュ ー マ ン ヘ ル ス ケ ア リ ン グ	2				2		
	選 択 科 目 合 計 単 位 数	63	14	16	11	11	11	
	一 般 科 目 合 計 単 位 数	91	22	25	20	13	11	
	一 般 科 目 履 修 可 能 単 位 数	87	22	25	20	9	11	

* 学修単位を示す

一 般 教 科 教 育 課 程

(平成20年度、平成21年度の入学生に適用)

必修 選択 の別	授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必 修 科 目	基 礎 数 学 1	4	4					
	数 学 A	2	2					
	基 礎 数 学 2	4		4				
	数 学 B	2		2				
	微 分 積 分	4			4			
	数 学 C	1			1			
	微 分 方 程 式	1			1			
	英 語 1	2	2					
	英 語 2	3		3				
	英 語 3	3			3			
	英 語 総 合 1	2					* 2	
	必 修 科 目 合 計 単 位 数	28	8	9	9	2		
選 択 科 目	日 本 語 総 合	6	2	2	2			
	倫 理	2	2					
	地 理	2		2				
	世 界 史	2		2				
	日 本 史	2			2			
	政 治 社 会	2			2			
	物 理	3	1	2				
	物 理 実 験 ・ 演 習	1		1				
	化 学 1	2	2					
	化 学 2	2		2				
	保 健	1	1					
	体 育	9	2	3	2	1	1	
	美 術 ・ デ ザ イン	2	2					
	科 学 英 語	2	2					
	英 語 総 合 2	2					* 2	
	英 会 話 英 作 文	6	2	2	2			
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (1)	1				1		
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (2)	1				1		
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (3)	1					1	
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (4)	1					1	
	日 本 語 の 表 現	2					* 2	
	経 済 学	2					* 2	
	哲 学	2				2		
	法 学	2				2		
	化 学 3	2				* 2		
	バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー	2					* 2	
ヒ ュ ー マ ン ヘ ル ス ケ ア リ ン グ	2				2			
選 択 科 目 合 計 単 位 数	64	16	16	10	11	11		
一 般 科 目 合 計 単 位 数	92	24	25	19	13	11		
一 般 科 目 履 修 可 能 単 位 数	88	24	25	19	9	11		

* 学修単位を示す

一 般 教 科 教 育 課 程

(平成22年度以降の入学生に適用)

必修 選択 の別	授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必 修 科 目	基 礎 数 学 1	4	4					
	数 学 A	2	2					
	基 礎 数 学 2	4		4				
	数 学 B	2		2				
	微 分 積 分	4			4			
	数 学 C	1			1			
	微 分 方 程 式	1			1			
	英 語 1	2	2					
	英 語 2	3		3				
	英 語 3	3			3			
	英 語 総 合 1	2					* 2	
	必 修 科 目 合 計 単 位 数	28	8	9	9	2		
選 択 科 目	日 本 語 総 合	6	2	2	2			
	倫 理	2	2					
	地 理	2		2				
	世 界 史	2		2				
	日 本 史	2			2			
	政 治 社 会	2			2			
	物 理	3	1	2				
	物 理 実 験 ・ 演 習	1		1				
	化 学 1	2	2					
	化 学 2	2		2				
	保 健	1	1					
	体 育	9	2	3	2	1	1	
	美 術 ・ デ ザ イン	2	2					
	英 文 法	2	2					
	英 語 総 合 2	2					* 2	
	英 会 話 英 作 文	6	2	2	2			
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (1)	1				1		
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (2)	1				1		
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (3)	1					1	
	英 語 の 語 彙 ・ 文 法 (4)	1					1	
	日 本 語 の 表 現	2					* 2	
	経 済 学	2					* 2	
	哲 学	2				2		
	法 学	2				2		
化 学 3	2				* 2			
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー	2					* 2		
ヒ ュ ー マ ン ヘ ル ス ケ ア リ ン グ	2				2			
選 択 科 目 合 計 単 位 数	64	16	16	10	11	11		
一 般 科 目 合 計 単 位 数	92	24	25	19	13	11		
一 般 科 目 履 修 可 能 単 位 数	88	24	25	19	9	11		

* 学修単位を示す

機 械 工 学 科 教 育 課 程

(平成18年度、平成19年度の入学生に適用)

必修 選択 の別	授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必 修 科 目	機 械 製 図	4	2	2				
	機 械 設 計 製 図	6			2	* 4		
	機 械 工 作 実 習	6	3	3				
	機 械 工 学 創 造 実 習	3			3			
	機 械 工 学 実 験	5				* 3	* 2	
	卒 業 研 究	10					10	
	必 修 科 目 合 計 単 位 数	34	5	5	5	7	12	
選 択 科 目	応 用 数 学 1	2				* 2		
	応 用 数 学 2	2				* 2		
	応 用 物 理 1	2			2			
	応 用 物 理 2	2				* 2		
	応 用 物 理 3	2					* 2	
	情 報 リ テ ラ シ ー	5	2	2	1			
	情 報 処 理	5	2	1	2			
	機 械 工 学 基 礎	1	1					
	加 工 学	3	1	1	1			
	機 構 学	1			1			
	機 械 要 素 設 計	1			1			
	3 次 元 C A D	1				* 1		
	工 業 力 学	2				* 2		
	材 料 力 学	4			2	* 2		
	材 料 力 学 演 習	1				* 1		
	材 料 学	3			1	* 2		
	水 力 学	2				* 2		
	水 力 学 演 習	1				* 1		
	熱 力 学	2				* 2		
	熱 力 学 演 習	1				* 1		
	電 気 電 子 工 学 概 論	1				1		
	メ カ ト ロ ニ ク ス	2				* 2		
	機 械 力 学	2					* 2	
	制 御 シ ス テ ム 工 学	2					* 2	
	流 体 力 学	2					* 2	
	熱 工 学	2					* 2	
	環 境 工 学	2					* 2	
	材 料 科 学	1					1	
	塑 性 加 工 工 学	1					1	
	生 産 技 術 概 論	2					* 2	
	プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習	2					* 2	
	文 献 講 読	1				* 1		
	校 外 実 習	1				1		
材 料 工 学 1	1				1			
材 料 工 学 2	1					1		
材 料 工 学 3	1					1		
選 択 科 目 合 計 単 位 数	67	6	4	11	26	20		
専 門 科 目 合 計 単 位 数	101	11	9	16	33	32		
一 般 科 目 合 計 単 位 数	91	22	25	20	13	11		
開 講 講 座 合 計 単 位 数	192	33	34	36	46	43		
専 門 科 目 履 修 可 能 単 位 数	101	11	9	16	33	32		
一 般 科 目 履 修 可 能 単 位 数	87	22	25	20	9	11		
履 修 可 能 単 位 数 合 計	188	33	34	36	42	43		

* 学修単位を示す

機 械 工 学 科 教 育 課 程

(平成20年度入学生に適用)

必修 選択 の別	授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	ものづくり工学基礎	2	2					
	ものづくり工学実習	4	4					
	デザイン基礎	2	2					
	情報リテラシー	2	2					
	機械製図	2		2				
	機械設計製図	6			2	*4		
	機械工作実習	3		3				
	機械工学創造実習	3			3			
	機械工学実験	5				*3	*2	
	卒業研究	10						10
必修科目合計単位数	39	10	5	5	7	12		
選 択 科 目	応用数学1	2				*2		
	応用数学2	2				*2		
	応用物理1	2			2			
	応用物理2	2				*2		
	応用物理3	2					*2	
	情報処理	4		2	2			
	加工工学	3		2	1			
	機構学	1			1			
	機械要素設計	1			1			
	3次元CAD	1				*1		
	工業力学	2				*2		
	材料力学	4			2	*2		
	材料力学演習	1				*1		
	材料学	3			1	*2		
	水力学	2				*2		
	水力学演習	1				*1		
	熱力学	2				*2		
	熱力学演習	1				*1		
	電気電子工学概論	1				1		
	メカトロニクス	2				*2		
	機械力学	2					*2	
	制御システム工学	2					*2	
	流体力学	2					*2	
	熱工学	2					*2	
	環境工学	2					*2	
	材料科学	1					1	
	塑性加工工学	1					1	
	生産技術概論	2					*2	
	プログラミング演習	2					*2	
	文献講読	1				*1		
校外実習	1				1			
材料工学1	1				1			
材料工学2	1					1		
材料工学3	1					1		
選択科目合計単位数	60	0	4	10	26	20		
専門科目合計単位数	99	10	9	15	33	32		
一般科目合計単位数	92	24	25	19	13	11		
開講講座合計単位数	191	34	34	34	46	43		
専門科目履修可能単位数	99	10	9	15	33	32		
一般科目履修可能単位数	88	24	25	19	9	11		
履修可能単位数合計	187	34	34	34	42	43		

* 学修単位を示す

別表第2(第13条関係)

機 械 工 学 科 教 育 課 程

(平成21年度以降の入学生に適用)

必修 選択 の別	授 業 科 目	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	ものづくり工学基礎	2	2					
	ものづくり工学実習	4	4					
	デザイン基礎	2	2					
	情報リテラシー	2	2					
	機械製図	2		2				
	機械設計製図	6			2	*4		
	機械工作実習	3		3				
	機械工学創造実習	3			3			
	機械工学実験	5				*3	*2	
	卒業研究	10					10	
必修科目合計単位数	39	10	5	5	7	12		
選 択 科 目	応用数学1	2				*2		
	応用数学2	2				*2		
	応用物理1	2			2			
	応用物理2	2				*2		
	応用物理3	2					*2	
	情報処理	4		2	2			
	加工工学	3		2	1			
	機構学	1			1			
	機械要素設計	1			1			
	3次元CAD	1				*1		
	工業力学	2				*2		
	材料力学	4			2	*2		
	材料力学演習	1				*1		
	材料学	3			1	*2		
	水力学	2				*2		
	水力学演習	1				*1		
	熱力学	2				*2		
	熱力学演習	1				*1		
	電気電子工学概論	1				1		
	メカトロニクス	2				*2		
	機械力学	2					*2	
	制御システム工学	2					*2	
	流体力学	2					*2	
	熱工学	2					*2	
	環境工学	2					*2	
	材料科学	1					1	
	塑性加工工学	1					1	
	生産技術概論	2					*2	
	プログラミング演習	2					*2	
	文献講読	1				*1		
	校外実習	1				1		
	材料工学1	1	1			1		
材料工学2	1					1		
材料工学3	1					1		
選択科目合計単位数	60	0	4	10	26	20		
専門科目合計単位数	99	10	9	15	33	32		
一般科目合計単位数	92	24	25	19	13	11		
開講講座合計単位数	191	34	34	34	46	43		
専門科目履修可能単位数	99	10	9	15	33	32		
一般科目履修可能単位数	88	24	25	19	9	11		
履修可能単位数合計	187	34	34	34	42	43		

* 学修単位を示す

別表第3(第13条関係)

電気電子工学科教育課程

(平成19年度入学生に適用)

必修 選択 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修 科目	デジタル回路	2	2					
	電気磁気学・演習	2		2				
	電気回路論・演習	2		2				
	電気計測	2			2			
	電子回路論	2				*2		
	電子回路設計製作実習	2				*2		
	創造工学実習	2					*2	
	電気電子工学実験	13	2	2	3	*3	*3	
	卒業研究	10						10
	必修科目合計単位数	37	4	6	5	7	15	
選択 科目	応用数学1	2				*2		
	応用数学2	2				*2		
	応用物理1	2			2			
	応用物理2	2				*2		
	応用物理3	2					*2	
	デジタル回路演習	1	1					
	校外実習1	1				1		
	校外実習2	1				1		
	半導体電子工学	2					*2	
	材料工学1	1				1		
	材料工学2	1					1	
	材料工学3	1					1	
	電気電子製図	2	2					
	電気基礎・演習	2	2					
	電子工学	1			1			
	電気磁気学・演習	4			2	*2		
	電気回路論・演習	4			2	*2		
	情報リテラシー	5	2	2	1			
	電気機器工学1	1			1			
	電気機器工学2	2				*2		
	電気機器工学3	1				1		
	パワーエレクトロニクス	1					1	
	制御工学1	2				*2		
	制御工学2	2					*2	
	電気電子材料	2				*2		
	プログラミング実習	2				*1	*1	
	情報理論	2					*2	
	オプトエレクトロニクス	2					*2	
	発電電工学	2					2	
	送配電工学	2					2	
	原子力工学	2					*2	
	高電圧工学	1					1	
	電気法規	1					1	
電磁波工学	2				*2			
通信工学理論	2					*2		
無線工学	2					*2		
電波法規	1					1		
選択科目合計単位数	68	7	2	9	25	25		
専門科目合計単位数	105	11	8	14	32	40		
一般科目合計単位数	91	22	25	20	13	11		
開講講座合計単位数	196	33	33	34	45	51		
専門科目履修可能単位数	105	11	8	14	32	40		
一般科目履修可能単位数	87	22	25	20	9	11		
履修可能単位数合計	192	33	33	34	41	51		

* 学修単位を示す

別表第3(第13条関係)

電気電子工学科教育課程

(平成20年度入学生に適用)

必修 選択 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修 科目	ものづくり工学基礎	2	2					
	ものづくり工学実習	4	4					
	デザイン基礎	2	2					
	情報リテラシー	2	2					
	ディジタル回路	1		1				
	電気磁気学	2		2				
	電気回路論	2		2				
	電気計測	2			2			
	電子回路	1			1			
	電子回路設計製作実習	2				*2		
	創造工学実習	2					*2	
	電気電子工学実験	12		3	3	*3	*3	
卒業研究	10						10	
必修科目合計単位数	44	10	8	6	5	15		
選択 科目	応用数学 1	2				*2		
	応用数学 2	2				*2		
	応用物理 1	2			2			
	応用物理 2	2				*2		
	応用物理 3	2					*2	
	校外実習 1	1				1		
	校外実習 2	1				1		
	半導体電子工学	2					*2	
	電気電子工学総合演習	1				1		
	材料工学 1	1				1		
	材料工学 2	1					1	
	材料工学 3	1					1	
	電気電子製図	1		1				
	ディジタル回路	1			1			
	電子工学	1			1			
	電気磁気学	4			2	*2		
	電気回路論	4			2	*2		
	電子回路	2				*2		
	電気機器工学 1	1			1			
	電気機器工学 2	2				*2		
	電気機器工学 3	1				1		
	パワーエレクトロニクス	1					1	
	制御工学 1	2				*2		
	制御工学 2	2					*2	
	電気電子材料	2				*2		
	プログラミング実習	2				*1	*1	
	情報理論	2					*2	
	オプトエレクトロニクス	2					*2	
発電電工学	2				2			
送配電工学	2					2		
原子力工学	2					*2		
高電圧工学	1					1		
電気法規	1					1		
電磁波工学	2				*2			
通信工学理論	2					*2		
無線工学	2					*2		
電波法規	1					1		
選択科目合計単位数	63	0	1	9	28	25		
専門科目合計単位数	107	10	9	15	33	40		
一般科目合計単位数	92	24	25	19	13	11		
開講講座合計単位数	199	34	34	34	46	51		
専門科目履修可能単位数	107	10	9	15	33	40		
一般科目履修可能単位数	88	24	25	19	9	11		
履修可能単位数合計	195	34	34	34	42	51		

電気主任技術者の資格関係科目

特殊無線技士の資格関係科目

* 学修単位を示す

別表第3(第13条関係)

電気電子工学科教育課程

(平成21年度入学生に適用)

必修 選択 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修 科目	ものづくり工学基礎	2	2					
	ものづくり工学実習	4	4					
	デザイン基礎	2	2					
	情報リテラシー	2	2					
	デジタル回路	1		1				
	電気磁気学	2		2				
	電気回路論	2		2				
	電気計測	2			2			
	電子回路	1			1			
	電子回路設計製作実習	2				*2		
	創造工学実習	2					*2	
	電気電子工学実験	12		3	3	*3	*3	
	卒業研究	10					10	
必修科目合計単位数	44	10	8	6	5	15		
選択 科目	応用数学 1	2				*2		
	応用数学 2	2				*2		
	応用物理 1	2			2			
	応用物理 2	2				*2		
	応用物理 3	2					*2	
	校外実習 1	1				1		
	校外実習 2	1				1		
	半導体電子工学	2					*2	
	電気電子工学総合演習	1				1		
	材料工学 1	1				1		
	材料工学 2	1					1	
	材料工学 3	1					1	
	電気電子製図	1		1				
	デジタル回路	1			1			
	電子工学	1			1			
	電気磁気学	4			2	*2		
	電気回路論	4			2	*2		
	電子回路	2				*2		
	電気機器工学 1	1			1			
	電気機器工学 2	2				*2		
	電気機器工学 3	1				1		
	パワーエレクトロニクス	1					1	
	制御工学 1	2				*2		
	制御工学 2	2					*2	
	電気電子材料	2				*2		
	プログラミング実習	2				*1	*1	
	情報理論	2					*2	
	オプトエレクトロニクス	2					*2	
	発変電工学	2					2	
	送配電工学	2				2		
	原子力工学	2					*2	
	高電圧工学	1					1	
	電気法規	1					1	
電磁波工学	2				*2			
通信工学理論	2					*2		
無線工学	2					*2		
電波法規	1					1		
選択科目合計単位数	63	0	1	9	28	25		
専門科目合計単位数	107	10	9	15	33	40		
一般科目合計単位数	92	24	25	19	13	11		
開講講座合計単位数	199	34	34	34	46	51		
専門科目履修可能単位数	107	10	9	15	33	40		
一般科目履修可能単位数	88	24	25	19	9	11		
履修可能単位数合計	195	34	34	34	42	51		

* 学修単位を示す

別表第3(第13条関係)

電気電子工学科教育課程

(平成22年度入学生に適用)

必修 選択 の別	授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必 修 科 目	ものづくり工学基礎	2	2					
	ものづくり工学実習	4	4					
	デザイン基礎	2	2					
	情報リテラシー	2	2					
	ディジタル回路	1		1				
	電気磁気学	2		2				
	電気回路論	2		2				
	電気計測	2			2			
	電子回路	1			1			
	電子回路設計製作実習	2				*2		
	創造工学実習	2					*2	
	電気電子工学実験	12		3	3	*3	*3	
卒業研究	10					10		
必修科目合計単位数	44	10	8	6	5	15		
選 択 科 目	応用数学 1	2				*2		
	応用数学 2	2				*2		
	応用物理 1	2			2			
	応用物理 2	2				*2		
	応用物理 3	2					*2	
	校外実習 1	1				1		
	校外実習 2	1				1		
	半導体電子工学	2					*2	
	電気電子基礎	1		1				
	電気電子工学総合演習	1				1		
	材料工学 1	1				1		
	材料工学 2	1					1	
材料工学 3	1					1		
選 択 科 目	電気電子製図	1		1				
	ディジタル回路	1			1			
	電子工学	1			1			
	電気磁気学	4			2	*2		
	電気回路論	4			2	*2		
	電子回路	2				*2		
	電気機器工学 1	1			1			
	電気機器工学 2	2				*2		
	電気機器工学 3	1				1		
	パワーエレクトロニクス	1					1	
	制御工学 1	2				*2		
	制御工学 2	2					*2	
電気電子材料	2				*2			
プログラミング実習	2				*1	*1		
情報理論	2					*2		
オプトエレクトロニクス	2					*2		
発変電工学	2				2			
送配電工学	2					2		
原子力工学	2					*2		
高電圧工学	1					1		
電気法規	1					1		
電磁波工学	2				*2			
通信工学理論	2					*2		
無線工学	2					*2		
電波法規	1					1		
選択科目合計単位数	64	0	2	9	28	25		
専門科目合計単位数	108	10	10	15	33	40		
一般科目合計単位数	92	24	25	19	13	11		
開講講座合計単位数	200	34	35	34	46	51		
専門科目履修可能単位数	108	10	10	15	33	40		
一般科目履修可能単位数	88	24	25	19	9	11		
履修可能単位数合計	196	34	35	34	42	51		

* 学修単位を示す

別表第3(第13条関係)

電気電子工学科教育課程

(平成23年度入学生に適用)

必修 選択 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修 科目	ものづくり工学基礎	2	2					
	ものづくり工学実習	4	4					
	デザイン基礎	2	2					
	情報リテラシー	2	2					
	デジタル回路	1		1				
	電気磁気学	2		2				
	電気回路論	2		2				
	電気計測	2			2			
	電子回路	1			1			
	電子回路設計製作実習	2				*2		
	創造工学実習	2					*2	
	電気電子工学実験	12		3	3	*3	*3	
卒業研究	10					10		
必修科目合計単位数	44	10	8	6	5	15		
選択 科目	応用数学 1	2				*2		
	応用数学 2	2				*2		
	応用物理 1	2			2			
	応用物理 2	2				*2		
	応用物理 3	2					*2	
	校外実習 1	1				1		
	校外実習 2	1				1		
	半導体電子工学	2					*2	
	電気電子基礎	1		1				
	電気電子工学総合演習	1				1		
	材料工学 1	1				1		
	材料工学 2	1					1	
材料工学 3	1					1		
選択 科目	電気電子製図	1		1				
	デジタル回路	1			1			
	電子工学	1			1			
	電気磁気学	4			2	*2		
	電気回路論	4			2	*2		
	電子回路	2				*2		
	電気機器工学 1	1			1			
	電気機器工学 2	2				*2		
	電気機器工学 3	1				1		
	パワーエレクトロニクス	1					1	
	制御工学 1	2				*2		
	制御工学 2	2					*2	
選択 科目	電気電子材料	2				*2		
	プログラミング実習	2				*1	*1	
	情報理論	2					*2	
	オプトエレクトロニクス	2					*2	
	発変電工学	2					2	
	送配電工学	2				2		
	原子力工学	2					*2	
	高電圧工学	1					1	
	電気法規	1					1	
	電磁波工学	2				*2		
	通信工学理論	2					*2	
	無線工学	2					*2	
電波法規	1					1		
選択科目合計単位数	64	0	2	9	28	25		
専門科目合計単位数	108	10	10	15	33	40		
一般科目合計単位数	92	24	25	19	13	11		
開講講座合計単位数	200	34	35	34	46	51		
専門科目履修可能単位数	108	10	10	15	33	40		
一般科目履修可能単位数	88	24	25	19	9	11		
履修可能単位数合計	196	34	35	34	42	51		

* 学修単位を示す

制御情報工学科教育課程

(平成19年度入学生に適用)

必修 選択 の別	授業科目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必 修 科 目	電 気 回 路	2	1	1				
	電 気 回 路 実 習	2		2				
	論 理 回 路	1			1			
	プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習	2		2				
	マ イ ク ロ コ ン プ ュ ー タ	1			1			
	マ イ ク ロ コ ン プ ュ ー タ 実 習	3			3			
	情 報 リ テ ラ シ ー	2	2					
	ロ ボ ッ ト 制 作 実 習	2					* 2	
	制 御 情 報 基 礎 実 習	4	4					
	制 御 情 報 実 験	4				* 4		
	制 御 工 学 1	2				* 2		
	計 測 工 学	2				* 2		
	卒 業 研 究	10						10
必 修 科 目 合 計 単 位 数	37	7	5	5	8	12		
選 択 科 目	応 用 数 学 1	2				* 2		
	応 用 数 学 2	2				* 2		
	応 用 物 理 1	2			2			
	応 用 物 理 2	2				* 2		
	応 用 物 理 3	2					* 2	
	基 礎 数 理 演 習	2	2					
	電 気 磁 気 学	2	1	1				
	プ ロ グ ラ ミ ン グ 演 習	2			2			
	情 報 リ テ ラ シ ー	3		2	1			
	基 礎 C A D	2			2			
	シ ー ケ ン ス 制 御 基 礎	1			1			
	製 図	2	2					
	文 献 講 読	2				* 2		
	信 号 処 理 基 礎	2					* 2	
	回 路 設 計	2				* 2		
	電 子 回 路	2				* 2		
	制 御 工 学 2	2					* 2	
	制 御 工 学 3	2					* 2	
	情 報 理 論	2					* 2	
	プ ロ グ ラ ミ ン グ 応 用	2				* 2		
	シ ス テ ム 開 発	2					* 2	
	ネ ッ ト ワ ー ク 技 術	2					* 2	
	生 産 技 術 概 論	2					* 2	
	C A D シ ス テ ム	2					* 2	
	ソ フ ト ウ ェ ア 工 学	1						1
	言 語 処 理	1						1
	計 算 機 工 学	2						* 2
	ロ ボ ッ ト 工 学 基 礎	2					* 2	
	機 械 工 学 概 論	2					* 2	
	校 外 実 習	1				1		
創 造 工 学 ゼ ミ ナ ー ル	2				2			
材 料 工 学 1	1				1			
材 料 工 学 2	1						1	
材 料 工 学 3	1						1	
選 択 科 目 合 計 単 位 数	62	5	3	8	22	24		
専 門 科 目 合 計 単 位 数	99	12	8	13	30	36		
一 般 科 目 合 計 単 位 数	91	22	25	20	13	11		
開 講 講 座 合 計 単 位 数	190	34	33	33	43	47		
専 門 科 目 履 修 可 能 単 位 数	99	12	8	13	30	36		
一 般 科 目 履 修 可 能 単 位 数	87	22	25	20	9	11		
履 修 可 能 単 位 数 合 計	186	34	33	33	39	47		

* 学修単位を示す

制御情報工学科教育課程

(平成20年度入学生に適用)

必修 選択 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修 科目	ものづくり工学基礎	2	2					
	ものづくり工学実習	4	4					
	デザイン基礎	2	2					
	情報リテラシー	2	2					
	電気基礎	2		2				
	回路技術実習	2		2				
	回路技術基礎	2			2			
	プログラミング演習	2		2				
	マイクロコンピュータ	1			1			
	組み込みマイコン実習	3			3			
	ロボット創造実習	4				*4		
	組み込み制御実験	2					*2	
	制御工学基礎	2				*2		
	計測工学基礎	2				*2		
	計測基礎実習	1				1		
	卒業研究	10						10
必修科目合計単位数	43	10	6	6	9	12		
選択 科目	応用数学 1	2				*2		
	応用数学 2	2				*2		
	応用物理 1	2			2			
	応用物理 2	2				*2		
	応用物理 3	2					*2	
	プログラミング演習	2			2			
	データ構造とアルゴリズム	1		1				
	ソフトウェア設計	2			2			
	計算機基礎演習	3		3				
	情報処理演習	2			2			
	シーケンス制御工学	2				*2		
	文献講読	2				*2		
	信号処理工学	2					*2	
	回路技術	4				*2	*2	
	計測自動制御学	4					*4	
	制御数理	1				1		
	情報数理	1				1		
	応用プログラミング 1	2				*2		
	応用プログラミング 2	2					2	
	生産技術概論	2					*2	
	コンピュータグラフィックス	2					*2	
	システム技術開発	4					*4	
	ロボット工学基礎	2				*2		
	機械工学概論	2				*2		
	材料科学概論	2					*2	
	校外実習	1				1		
	創造工学ゼミナール	2				2		
	材料工学 1	1				1		
	材料工学 2	1					1	
	材料工学 3	1					1	
選択科目合計単位数	60	0	4	8	24	24		
専門科目合計単位数	103	10	10	14	33	36		
一般科目合計単位数	92	24	25	19	13	11		
開講講座合計単位数	195	34	35	33	46	47		
専門科目履修可能単位数	103	10	10	14	33	36		
一般科目履修可能単位数	88	24	25	19	9	11		
履修可能単位数合計	191	34	35	33	42	47		

* 学修単位を示す

制御情報工学科教育課程

(平成21年度以降の入学生に適用)

必修 選択 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修 科目	ものづくり工学基礎	2	2					
	ものづくり工学実習	4	4					
	デザイン基礎	2	2					
	情報リテラシー	2	2					
	電気基礎	2		2				
	回路技術実習	2		2				
	回路技術基礎	2			2			
	プログラミング演習	2		2				
	マイクロコンピュータ	1			1			
	組み込みマイコン実習	3			3			
	ロボット創造実習	4				*4		
	組み込み制御実験	2					*2	
	制御工学基礎	2				*2		
	計測工学基礎	2				*2		
	計測基礎実習	1				1		
	卒業研究	10					10	
必修科目合計単位数	43	10	6	6	9	12		
選択 科目	応用数学1	2				*2		
	応用数学2	2				*2		
	応用物理1	2			2			
	応用物理2	2				*2		
	応用物理3	2					*2	
	プログラミング演習	2			2			
	データ構造とアルゴリズム	2		2				
	ソフトウェア設計	2			2			
	計算機基礎演習	2		2				
	情報処理演習	2			2			
	シーケンス制御工学	2				*2		
	文献講読	2				*2		
	信号処理工学	2					*2	
	回路技術	4				*2	*2	
	計測自動制御学	4					*4	
	制御数理	1				1		
	情報数理	1				1		
	応用プログラミング1	2				*2		
	応用プログラミング2	2					2	
	生産技術概論	2					*2	
	コンピュータグラフィックス	2					*2	
	システム技術開発	4					*4	
	ロボット工学基礎	2				*2		
	機械工学概論	2				*2		
材料科学概論	2					*2		
校外実習	1				1			
創造工学ゼミナール	2				2			
材料工学1	1				1			
材料工学2	1					1		
材料工学3	1					1		
選択科目合計単位数	60	0	4	8	24	24		
専門科目合計単位数	103	10	10	14	33	36		
一般科目合計単位数	92	24	25	19	13	11		
開講講座合計単位数	195	34	35	33	46	47		
専門科目履修可能単位数	103	10	10	14	33	36		
一般科目履修可能単位数	88	24	25	19	9	11		
履修可能単位数合計	191	34	35	33	42	47		

* 学修単位を示す

別表第5(第13条関係)

建設システム工学科教育課程

(平成18年度、平成19年度の入学生に適用)

必修 選択 の別	授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必 修 科 目	建 設 製 図	1	1					
	C A D	1	1					
	建設システム工学概論	1	1					
	情報リテラシー1	2	2					
	構造力学1	3			3			
	水 理 学	2			2			
	土 質 工 学	2			2			
	測 量 学	2	2					
	材 料 学	1		1				
	測 量 実 習	4	2	2				
	材 料 実 験	2			2			
	土 質 実 験	2				* 2		
	水 理 実 験	1					* 1	
	環 境 実 験	1					* 1	
卒 業 研 究	10						10	
必修科目合計単位数	35	9	3	9	2	12		
選 択 科 目	応 用 数 学	2				* 2		
	応 用 数 学	2				* 2		
	応 用 物 理	2			2			
	応 用 物 理	2				* 2		
	応 用 物 理	3					* 2	
	建設数学演習	1	1					
	C A D	2		1				
	情報リテラシー2	3		2	1			
	データ処理	1			1			
	プログラミング言語	1			1			
	プログラミング演習	2				2		
	構造力学	2				* 4		
	構造工学	1				* 2		
	構造工学	2					* 2	
	構造解析学	2					* 2	
	水 理 学	2				* 2		
	水 工 学	2				* 2		
	土 質 工 学	2				* 2		
	施工管理学	2					* 2	
	測 量 学	2		2				
	測 量 学	3				* 2		
	コンクリート構造学1	2				* 2		
	コンクリート構造学2	2					* 2	
	応 用 材 料 学	2					* 2	
	環 境 生 物 学	1	1					
	環 境 工 学	1					* 2	
	環 境 工 学	2					* 2	
	地 域 計 画	2					* 2	
	建 築 計 画	2					2	
	景 観 工 学	1					1	
	都 市 計 画	1					1	
	建設システム総合演習	1				1		
建設システム設計製図	4				* 2	* 2		
校 外 実 習	1				1			
電気電子工学概論	1				1			
材 料 工 学	1				1			
材 料 工 学	2					1		
材 料 工 学	3					1		
選択科目合計単位数	68	2	5	5	30	26		
専門科目合計単位数	103	11	8	14	32	38		
一般科目合計単位数	91	22	25	20	13	11		
開講講座合計単位数	194	33	33	34	45	49		
専門科目履修可能単位数	103	11	8	14	32	38		
一般科目履修可能単位数	87	22	25	20	9	11		
履修可能単位数合計	190	33	33	34	41	49		

* 学修単位を示す

建設システム工学科教育課程

(平成20年度入学生に適用)

必修 選択 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修 科目 目	ものづくり工学基礎	2	2					
	ものづくり工学実習	4	4					
	デザイン基礎	2	2					
	情報リテラシー	2	2					
	構造力学基礎	1		1				
	構造力学1	2			2			
	水理学1	2			2			
	土質工学1	2			2			
	測量学1	2		2				
	材料学1	1		1				
	測量実習	4		2	2			
	材料実験	2				2		
	土質実験	2				*2		
	水理実験	1					*1	
	環境実験	1					*1	
卒業研究	10					10		
必修科目合計単位数	40	10	6	8	4	12		
選択 科目 目	応用数学1	2				*2		
	応用数学2	2				*2		
	応用物理1	2			2			
	応用物理2	2				*2		
	応用物理3	2					*2	
	CAD製図	1		1				
	データ処理	1			1			
	プログラミング1	1			1			
	プログラミング2	2				2		
	構造力学2	4				*4		
	構造工学1	2				*2		
	構造工学2	2					*2	
	構造解析学	2					*2	
	水理学2	2				*2		
	水工学	2				*2		
	土質工学2	2				*2		
	施工管理学	2					*2	
	測量学2	2			2			
	測量学3	2				*2		
	コンクリート構造学1	2				*2		
	コンクリート構造学2	2					*2	
	応用材料学	2					*2	
	環境生物学	1		1				
	環境工学1	2					*2	
	環境工学2	2					*2	
	地域計画	2					*2	
	建築計画	2					2	
	建築史	1					1	
	都市計画	1					1	
	建設システム総合演習	1				1		
	建設システム設計製図	4				*2	*2	
	校外実習	1				1		
	材料工学1	1				1		
材料工学2	1					1		
材料工学3	1					1		
選択科目合計単位数	63	0	2	6	29	26		
専門科目合計単位数	103	10	8	14	33	38		
一般科目合計単位数	92	24	25	19	13	11		
開講講座合計単位数	195	34	33	33	46	49		
専門科目履修可能単位数	103	10	8	14	33	38		
一般科目履修可能単位数	88	24	25	19	9	11		
履修可能単位数合計	191	34	33	33	42	49		

* 学修単位を示す

別表第5(第13条関係)

建設システム工学科教育課程

(平成21年度以降の入学生に適用)

必修 選択 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修 科目	ものづくり工学基礎	2	2					
	ものづくり工学実習	4	4					
	デザイン基礎	2	2					
	情報リテラシー	2	2					
	構造力学基礎	1		1				
	構造力学	1	2		2			
	水理学	1	2		2			
	土質工学	1	2		2			
	測量学	1	2		2			
	材料学	1		1				
	測量実習	4		2	2			
	材料実験	2				2		
	土質実験	2				* 2		
	水理実験	1						* 1
環境実験	1						* 1	
卒業研究	10						10	
必修科目合計単位数	40	10	6	8	4	12		
選択 科目	応用数学1	2				* 2		
	応用数学2	2				* 2		
	応用物理解1	2			2			
	応用物理解2	2				* 2		
	応用物理解3	2					* 2	
	CAD製図	1		1				
	データ処理	1			1			
	プログラミング	2				2		
	構造力学1	2				* 3		
	構造工学1	1	2			* 2		
	構造工学2	2	2				* 2	
	構造解析学	2					* 2	
	水理学2	2	2			* 2		
	水工学	2	2			* 2		
	土質工学	2	2			* 2		
	施工管理	2	2				* 2	
	測量学2	2	2		2			
	測量学3	3	1			1		
	コンクリート構造学1	1	2				* 2	
	コンクリート構造学2	2	2				* 2	
	応用材料学	2	2				* 2	
	環境生物	1		1				
	環境工学1	1	2				* 2	
	環境工学2	2	2				* 2	
	地域計画	2					* 2	
	建築計画	2					2	
	建築史	1					1	
	都市計画	2					* 2	
	建設システム総合演習	1				1		
	建築環境工学	1				1		
	建築設備	1				1		
	建築法規	1					1	
	建築製図	1			1			
環境デザイン	2				* 2		建築設計製図1と並列開講	
橋梁設計製図	2					* 2	建築設計製図2と並列開講	
建築設計製図1	1	2			* 2		環境デザインと並列開講	
建築設計製図2	2	2				* 2	橋梁設計製図と並列開講	
校外実習	1				1			
材料工学1	1	1			1			
材料工学2	2	1				1		
材料工学3	3	1				1		
選択科目合計単位数	69	0	2	6	31	30		
専門科目合計単位数	109	10	8	14	35	42		
一般科目合計単位数	92	24	25	19	13	11		
開講講座合計単位数	201	34	33	33	48	53		
専門科目履修可能単位数	104	10	8	14	32	40		
一般科目履修可能単位数	88	24	25	19	9	11		
履修可能単位数合計	192	34	33	33	41	51		

* 学修単位を示す

特別活動

(平成12年度入学生から適用)

特別活動	学 年 配 当					備 考
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
	30単位 時 間 以 上	30単位 時 間 以 上	30単位 時 間 以 上	/		90単位時間以上

専攻科共通教育課程

(平成22年度入学生に適用)

区分	授業科目	単位数	1年	2年	備考		
一般科目	必修科目	工業英語	2	2			
		英語講読	4	2	2		
		技術者倫理	2	2			
		環境政策論	2		2		
		国際協力論	2	2			
		比較文化論	2		2		
		計	14	8	6		
	選択科目	日本語表現特論	2		2		
		生命科学	2	2			
		計	4	2	2		
	一般科目単位数合計		18	10	8		
	専門共通科目	必修科目	化学工学基礎	2	2		
			安全工学	2	2		
環境工学特論			2		2		
計			6	4	2		
選択科目		線形代数論	2	2			
		応用線形代数	2		2		
		解析学	2	2			
		応用解析学	2		2		
		現代物理学	2		2		
		基礎物理学	2	2			
		化学工学基礎2	2		2		
		信号処理工学	2		2		
		情報処理演習	1	1			
		経営工学	2		2		
		材料工学4	2		2		
		計	21	7	14		
(修得単位)		6単位以上修得					
合計		45	21	24			
一般・専門共通科目修得単位		26単位以上修得					

専攻科共通教育課程

(平成23年度以降の入学生に適用)

区分	授業科目	単位数	1年	2年	備考		
一般科目	必修科目	工業英語	2	2			
		英語講読	4	2	2		
		技術者倫理	2	2			
		環境政策論	2		2		
		国際協力論	2	2			
		比較文化論	2		2		
		計	14	8	6		
	選択科目	日本語表現特論	2		2		
		生命科学	2	2			
		計	4	2	2		
	一般科目単位数合計		18	10	8		
	専門共通科目	必修科目	化学工学基礎	2	2		
			安全工学	2	2		
			環境工学特論	2		2	
計			6	4	2		
選択科目		線形代数論	2	2			
		応用線形代数	2		2		
		解析学	2	2			
		応用解析学	2		2		
		現代物理学	2		2		
		基礎物理学	2	2			
		化学工学基礎2	2		2		
		信号処理工学	2		2		
		情報処理演習	1	1			
		経営工学	2		2		
		計	19	7	12		
(修得単位)		6単位以上修得					
合計		43	21	22			
一般・専門共通科目修得単位		26単位以上修得					

別表第8(第35条関係)

構造設計工学専攻教育課程

(平成22年度以降の入学生に適用)

区分	授 業 科 目	単 位 数	1 年	2 年	備 考	
必修科目	構造設計工学セミナー	1		1		
	構造設計工学演習	2	2			
	構造設計工学実験	4		4		
	構造設計工学特別研究	10	3	7		
	計	17	5	12		
選択科目	創造工学演習	2		2		
	数値計算力学	2	2			
	生産システム工学	2		2		
	流体の力学	2	2			
	応用構造力学	2		2		
	材料加工学	2	2			
	機械設計システム工学演習	2	2			
	応用材料特論	2		2		
	複合材料学	2		2		
	エネルギー工学	2		2		
	建設設計システム工学演習	2	2			
	インターンシップ1	3	3			インターンシップ1からインターンシップ4までのいずれか1科目を修得すること
	インターンシップ2	6	6			
	インターンシップ3	9	9			
	インターンシップ4	12	12			
	開設単位数計	34	22	12		
	(修 得 単 位)	12 単 位 以 上 修 得				
専門科目履修可能単位合計		51	27	24		
専門科目修得単位		32 単 位 以 上 修 得				
一般・専門共通科目修得単位		26 単 位 以 上 修 得				
全科目修得単位		62 単 位 以 上 修 得				

別表第9(第35条関係)

電気・制御システム工学専攻教育課程

(平成22年度以降の入学生に適用)

区分	授 業 科 目	単 位 数	1 年	2 年	備 考
必 修 科 目	電気・制御システム工学セミナー	1		1	
	電気・制御システム工学演習	2	2		
	電気・制御システム工学実験	4		4	
	電気・制御システム工学特別研究	10	3	7	
	計	17	5	12	
選 択 科 目	創 造 工 学 演 習	2		2	
	現 代 制 御 工 学	2		2	
	シ ー ケ ン ス 制 御	2	2		
	電 子 回 路 解 析	2	2		
	光 通 信 工 学	2		2	
	電 子 計 測 工 学	2		2	
	ロ ボ ッ ト 工 学 演 習	4	4		
	電 気 回 路 解 析	2	2		
	パ ワ ー エ レ ク ト ロ ニ ク ス	2		2	
	電 子 物 性	2		2	
	イ ン タ ー ン シ ッ プ 1	3	3		インターンシップ1からインターン シップ4までのいずれか1科目を修 得すること
	イ ン タ ー ン シ ッ プ 2	6	6		
	イ ン タ ー ン シ ッ プ 3	9	9		
	イ ン タ ー ン シ ッ プ 4	12	12		
	開 設 単 位 数 計	34	22	12	
	(修 得 単 位)	12 単 位 以 上 修 得			
専 門 科 目 履 修 可 能 単 位 合 計	51	27	24		
専 門 科 目 修 得 単 位	32 単 位 以 上 修 得				
一 般 ・ 専 門 共 通 科 目 修 得 単 位	26 単 位 以 上 修 得				
全 科 目 修 得 単 位	62 単 位 以 上 修 得				